



令和2年10月27日
水管理・国土保全局 河川環境課

令和2年度出水期における事前放流の実施状況

水害の激甚化等を踏まえ、ダムによる洪水調節機能の早期の強化に向け、関係行政機関の緊密な連携の下、総合的な検討を行うため、令和元年11月、「既存ダムの洪水調節機能強化に向けた検討会議」が設置され、令和元年12月に同会議で策定された「既存ダムの洪水調節機能の強化に向けた基本方針」に基づき、関係省庁が連携して取り組みを進めてきています。

令和2年度の出水期から新たな運用（治水協定に基づくダムの事前放流）を開始したところであり、今年度の出水期における事前放流の実施状況をとりとめましたのでお知らせします。

（実施状況の概要）

令和2年度においては全国の計122ダムで事前放流を実施（うち63ダムは利水ダム）。

【資料】

令和2年度出水期における事前放流の実施状況（総括）

（参考）関連資料

○既存ダムの洪水調節機能強化に向けた検討会議

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kisondam_kouzuchousetsu/

○既存ダムの洪水調節機能強化に向けた基本方針

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kisondam_kouzuchousetsu/pdf/kihon_hoshin.pdf

〈問い合わせ先〉

国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 流水管理室
企画専門官 小澤 盛生（内線：35472）
水利係長 竹内 大輝（内線：35485）
代表：03(5253)8111 直通：03(5253)8449 FAX:03(5253)1603